



Investor Protection Trust 訪問記および 動画「When I'm 65（私が65歳になったとき）」紹介～②

岡本 和久

「When I'm 65（私が65歳になったとき）」先月号の主なポイント

- 長寿化
 - グッド・ニュースだが、より長く働き、より多くの資金を準備しなければならないことを認識すべき（ロバート・マートン）
 - 毎年の収入は今の生活費と将来の生活費の両方であることを認識すべき（ダン・アリエリ）
- DIY リタイアメントが必要
 - 高速道路に出て車のマニュアルを渡されて、さあ、これで運転しなさいと言われる。もし、それがうまくいかなければ、それはあなたの問題なのです（ロバート・マートン）
- ベビーブーマー、GEN X 世代、ミレニアル世代
- リタイアメントの準備はなぜ難しいのか
 - Now vs. Later（ダン・アリエリ）
 - 誘惑に逆らわなかった世代
- 貯蓄への誘導
 - オートマティック 401K
 - 複利の効果
 - 増加するフリーランサーと自営業者
 - オートマティック IRS
- 利益相反に注意
 - プロダクト・セラーとアドバイス・ギバー
 - 質の高いアドバイザーたちが公平な条件のもとで、顧客を最優先したアドバイスを行うことが必要だ（バラク・オバマ）



長期投資仲間通信「インベストライフ」

「When I'm 65（私が 65 歳になったとき）」後半

＜ソーシャル・セキュリティを継続するために＞

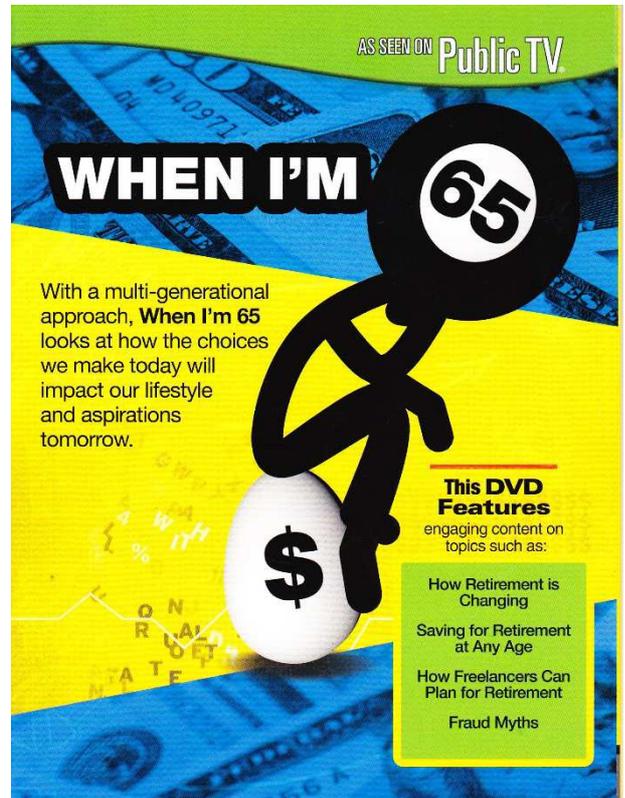
テレビなどでは恐ろしいことが言われています。
「ソーシャル・セキュリティの変更は課税所得の上限を上げるかもしれません。」
「ソーシャル・セキュリティはポンジー・スキームのようなものです。」
「財政面での崖に向かっていきます。」
「すべてのこれらのプログラムは破綻するでしょう。」

シンディ・ホーンセル

ソーシャル・セキュリティほど、誤解されている制度はありません。

ナイト・キプリンガー

ソーシャル・セキュリティはなくなることはありません。ミレニアルの時代にもあるでしょう。今から 30 年後でもなくなることはありません。



年金が弱体化する中、多くの退職者にとって終身保証のあるソーシャル・セキュリティへの重要性が高まりますが、しかし、長期的なファイナンスの問題があることも事実です。多くのアメリカ人が依存している制度ですから今のうちに改善しておく必要があります。

アリシア・ムンネル

今、何もしなければ 2033 年までは保証した金額を支払えます。しかし、その後、支払額は 25% 削減されねばならないでしょう。これはリタイアした人には非常に大きな問題です。現在のレベルのベネフィットを維持するために追加的な資金調達が必要であるということです。

ナイト・キプリンガー

ソーシャル・セキュリティはもともと退職後、20 年、25 年もの生活を支える目的では作られていません。システムが持ちこたえられなくなるのも当然でしょう。資金面でのストレスを解消するのは非常に簡単です。国会議員 15 名を一部屋に閉じ込めて、コーヒーも与えず、トイレ休憩もなしで、徹底的に議論させれば 45 分ぐらいで解決策ができるでしょう。みんな、どうすべきか知っているのです。



長期投資仲間通信「インベストライフ」

要は政治的な意思の問題です。

アリシア・ムンネル

一つの方法は税率を上げることです。

雇用者および被雇用者の両方のソーシャル・セキュリティ・タックスを 1.5% 上げればベネフィット全額を今後 75 年間支払えることができます。

アリシア・ムンネル

また、課税対象となる収入の上限を上げるのも必要です。

現在は 11 万 8500 ドル以上の課税収入にはソーシャル・セキュリティ・タックスが掛かりません。

ナイト・キプリンガー

これを 15 万 8500 ドルに上げれば問題はあっという間に解決します。

つまり、ソーシャル・セキュリティの問題は解決可能なのです。重要なのは政治的な意思です。退職が近づいている人であれば確定給付年金の受け取り方を工夫することもできるでしょう。我々は 62 歳になればソーシャル・セキュリティを受け取れることを知っています。しかし、受け取り開始を遅らすとより大きい金額がもらえることを知っていますか？

アリシア・ムンネル

62 歳で受け取る代わりに 70 歳まで待つと毎月の金額が 76% 増えるのです。

ナイト・キプリンガー

多くの人々が健康で比較的余裕のある若いうちからベネフィットを受け取ってしまいます。もし、66 歳とか、70 歳に開始を遅らせるとトータルの受取額がずっと大きくなります。数年、もらうのを遅らせればいいのです。これは誰もができるもっとも重要なリタイアメントの決定だと言えるでしょう。でも、多くの人々がそれを知らないのです。

ソーシャル・セキュリティの受け取りを遅らせるということはリタイアメントを遅らせるということです。

ケリー・ハノン

リタイアメントの見方が変わってきています。特にブーマーはそうです。以前はソーシャル・セキュリティがあり、自分の貯蓄があり、そして年金などもあったでしょう。今や、ワーキング・リタイアメントなのです。



長期投資仲間通信「インベストライフ」

多くのブーマーは働き続けようと思うでしょう。しかし、リタイアメント・プランを受け取りつつ少しずつ負担を減らし、より長く働きたいと思うようになるでしょう。ベテランはそのような制度を利用しやすいし、一部の民間企業はそのような制度を取り入れ始めています。これにより何年にもわたって蓄積した企業の内部のノウハウの伝承がしやすくなります。リタイアする人は少しずつでも働くことで安定的な資金を得ることができ、ベネフィットを補完することができます。

サリー・メイヤー

(Sally Meier, Herman Miller Employee)

私はハーマン・ミラーで 33 年間働いてきました。それはかなり体力のいる仕事でした。いつも動き回る仕事で 2 万以上もの商品を毎日、移動していました。

ハーマン・ミラーはすでに伝説の家具の会社です。同社は数年前に段階的リタイアメントを提供するようになりました。サリー・メイヤーは 6 歳の子供を持つ離婚をしたシングル・マザーです。年も取ってきて体もきついので彼女は労働時間を週 20 時間に減らしました。

サリー・メイヤー

年をとってくるとやはり仕事がきつくなります。労働時間をフルタイムから減らせるのはありがたいことです。

しかし、まだ、ハーマン・ミラーのように生産現場の人にこのような制度を提供している会社は例外的です。

サリー・メイヤー

いま、私がリタイアするのは早すぎるでしょう。しかし、退職後も少しずつ負担を減らしながらソーシャル・セキュリティの受け取り時期を遅らせ金額を増やすというのは良いことだと思います。さらに 401K に少し余分に資金を投入していけば完全にリタイアするまでに良い状態になれるのではないかと考えています。

しかし、多くの人にとって人生のより長い時間を労働に使うことができない人もいます。アルフレディアは 39 年間、少年司法制度の仕事をしてきましたが 61 歳の時、仕事で怪我をしてしまい、リタイアを余儀なくされました。

アルフレディア・ディッグス

最初はまあ、それもいいか、なんとかなるだろうと思っていましたが実はそうはいきませんでした。リタイアメント資金で生活を始めましたが 2 年で資金がなくなりました。破産です。



長期投資仲間通信「インベストライフ」

アルフレディアは 63 歳で怪我にもかかわらず仕事を探し始めました。しかし、他のリタイアした人同様、再度、仕事に戻ることはできませんでした。

アルフレディア・ディッグス

職安に行って申込書を出しても何の返事也没有。もう、どうしてよいのかわかりませんでした。

アルフレディアは食料物資の寄付機関、フードバンクで州の政府機関が行うオールド・アダルツのためのトレーニング・プログラムの募集広告を発見しました。アルフレディアの場合はデトロイト地区で技術習得の募集があったのです。

アルフレディア・ディッグス

さっそく申し込んだところ、一か月で電話がありました。そして、次の週には学び始めていました。

アルフレディアはそこでコンピュータのクラスをとったのです。そして、赤十字を通じて認定ホームケア介助人の資格も取りました。

アルフレディア・ディッグス

現在、私がもらっている給料はソーシャル・セキュリティを補ってくれます。どう考えてもリッチではありませんが生き延びています。フードバンクにも行く必要がなくなりました。ありがたいことです。私はもう少しお金を貯めようと思っています。大した金額はできなくても少しずつ貯めるつもりです。

仕事を続けることもできない、あるいは、資金も足りない、そういうときには別のオプションもあります。中流の多くの人は蓄積された富で最大のものは自宅です。

アリシア・ムンネル

住宅はもっとも大きなリタイアメント資産です。問題はみんな、それを使っていないということです。みんな、ただ住宅の保有を続けるだけです。もし、何かが起こったときのための備えなのです。そして、興味深いことに子供に残してあげたいと思っているのです。

しかし、今日のリタイアメント・プログラムを考えると住宅もリタイアメント資産として考えなければならなくなっているといえるでしょう。家をダウンサイジングするだけでなく、リバース・モーゲッジも考えられます。リバース・モーゲッジで人生を楽しむことができるようになりました。以前は詐欺などがあり評判が悪かったのですが政府の規制も強化されたことでリバース・モーゲッジが復活しています。



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

ロバート・マートン

これは退職後の生活を支える有効な方法です。第一に個人の資産に住宅は大きな比重を占めています。この方法で生活の助けになります。

リバース・モーゲッジというのはこんな方法です。あなたは住宅の持ち分(エクイティ)がありますね。そのエクイティを毎月一定額で受け取ることができるのです。ちょうどソーシャル・セキュリティの小切手送られてくるようなものです。あるいは一括で受け取ることもできるし、資金が必要なときは借入をすることもできます。しかも、その住宅にはずっと住み続けることができるのです。

ナイト・キプリンガー

適切に使えば非常に効果があります。確かにかつて事件などもありましたが規制もできチェックが行き届くことで、住宅を持っている人には退職後の生活を快適にするためにありがたい制度です。

正しいリバース・モーゲッジは良い制度です。しかし、欠点もあります。契約を締結するなどの費用がかなりかかることがあります。その分は住宅の価値から支払われねばなりません。あなたの住宅のエクイティがその分減価します。一部のリバース・モーゲッジはその家から一年以上出るときにはローンの全額返済を要求されることがあります。例えばフルタイムの介護施設に引っ越すなどの場合です。サインをする前にプロフェッショナル・アドバイザーに相談することを勧めます。不明のところを質問して、数字を検証して、その条件があなたにとって本当にメリットがあり、他の人の懐が増えるだけでないことを確認してください。

でも、家に一人で住むのは寂しいという人もいます。

マリアンヌ・キルケニー

歳を取っていくというのは現実です。私は両親ともナーシング・ホーム(養老院)でなくなりました。ですから、離婚をして子供もいない私はどうなるんだと思ったのです。

マリアンヌは一人で歳を取っていくことの代わりに家をダウンサイズすることを考えました。住宅は多くの人にとって最大の資産です。この資産をリタイアメント・マネーとして活用することを考えました。ブーマーの中には60年代から住んできた家から離れることを考えます。

マリアンヌ・キルケニー

シェア・ハウスというのはまさに解決策です。ここにいれば一人で住んでいた時よりもずっと安心ということもあります。シェア・ハウスのメリットは金銭面だけではありません。お互いに元気かチェックし合えます。実に単純な言葉ですが、「ご機嫌いかが？」と聞き合えることがありがたいのです。歳をとってくるといろいろと人の助けを必要とします。以前は簡単にできた雪かきや雑草取り、荷物



長期投資仲間通信「インベストライフ」

の運び込みなど人手を借りることが必要になります。そのようなちょっとした手助けをどのように受けることができるかが問題です。

マリアンヌの場合にはその手助けはシェア・ハウスと一緒に住んでいる人から得ることができるのです。ベビーブーマーの三人に一人は独身です。コミュニティに住むことは多くの人が望むことです。何世紀にもわたってファミリーが生きてきた住み方なのです。自分で選んだファミリーと住んでいるだけです。

マリアンヌ・キルケニー

シェア・ハウスに住むことが新しいトレンドだと言いますが、それはおかしいと思います。ちっとも新しいくないのです。それは我々が長い年月過ごしてきたライフスタイルなのです。

ブーマーも GEN X 世代も、ミレニアル世代も、いつか必ず 65 歳になります。

ハル・ハシュフィールド

将来のあなたは今のあなたの一つのバージョンです。そのあなたは何か頼らなければならないのです。そのためには今、サクリファイス、犠牲が必要なのです。すべて自分の、あなたの選択です。

ハル・ハシュフィールド

我々はみな、ある種の犠牲を他の人のために払わなければならない時があることを知っています。自分の子供や配偶者、そしておじいさんやおばあさんなどです。将来の私は同じような延長線上にあると思うのです。

ハシュフィールドの調査によると我々は将来の我々自身とつながりを感情的に感じない傾向があるといいます。あまりに抽象的なのです。ですから、将来の自分を介護するという実感が湧かないのです。この調査では自分も介護が必要になることについて、どのようにしたら感情的なつながりができるかを研究しています。

ハル・ハシュフィールド

壁に年取ったあなたの姿がコンピュータ処理されて映像で映し出されます。そのような姿を見ることで自分がどのようになっているか感じることができます。将来の自分と感情的なつながりができます。それによって今、少し犠牲を払うことの意味を感じることができるのです。

ケン・ダイクトワルド

我々のおじいさんやおばあさんの時代には 55 歳といえば見た目もかなりの年寄りで、考え方も行動もかなり老化していました。現代を考えてみてください。私は 70 歳代でローリング・ストーンズ時



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

代の人間です。

ベビーブーマーは自分たちの後に続く者に足跡を残していると言います。セルフ・リタイアメントがどんなものなのか、そして今後、制度が抱える問題などを示しています。

マリアンヌ・キルケニー

ベビーブーマーはいろいろな意味で最初の人たちです。女性が本格的に社会進出し、リタイアメントの問題に直面し、すべてが良いことではないのですが、とにかくいろいろな面で初めてのことに直面しています。変化の先頭に立っているのです。

マット・ケリー

自由を得ることができたと言っても海岸で遊んでいるような自由ではなく、コミュニティの中での自由です。起業する自由、パートタイムで働く自由、趣味にのめりこむ自由などです。

経済的に安心なリタイアメントをみんな望んでいます。我々一人ひとりが持つリタイアメントのビジョンに従って生きることができる自由です。かつて、リタイアメントは高い崖っぷちのようなものでした。そこから飛び降りたらもうおしまい。もう、誰も相手にしてくれないと思われていました。

マリアンヌ・キルケニー

本当にしたいことは何なのかを考えるチャンスです。特にブーマーにとって50歳、60歳が人生とは一体何だろうとか、何が本当に自分にとって意味のあることだろう考える絶好のチャンスです。60歳で何かまったく新しいことを始めそれを15年ぐらい続けることはできるのです。

アルフレディア・ディッグス

60歳の方は「ニュー・ミドルエイジ」です。私はオールド・エイジになるまで今の仕事を続けるつもりです。やるべきことをやるだけです。たぶん、リタイアしてもさらにボランティア活動などをするだろうと思います。あるいは若い人を助けるかもしれません。

トム・ベル

私にとって成功したリタイアメントとは、歳を気にせず借金もなく…。私は三人の息子がいますが年に一回ずつ彼らを訪問する。

サリー・メイヤー

私は現在のライフスタイルを続けたいですね。アニュイティで生活費は出せると思います。物価も上がるかもしれませんがソーシャル・セキュリティをそれに充てることになるんでしょうね。

DIY リタイアメントの最後の30年はでこぼこ道の運転のようなものです。でも、行動ファイナンスが



長期投資仲間通信「インベストライフ」

政策に反映されることで助けになります。

デイビット・ジョン

これは世界全体の問題です。世界のどの国のリーダーも長寿化が進むことにより起こるこの問題に取り組んでいます。

オバマ大統領

人生を通じて一生懸命働いたのち、尊厳のある安全なリタイアメント生活を送ることができなければいけない。

ロバート・マートン

重要な課題はこの問題を正しく解決しなければならないということです。私は警戒感を持ちつつもオプティミスティックです。これは科学の問題ではありません。我々はどうしたらこれを解決できるかを知っています。あなたが解決できる問題なのです。

65歳はまだぼんやりした目的地かもしれません。あるいは、すぐに近づいてくる目標かもしれません。でもプランニングか、あるいは好運か、あるいは両方で誰でも目的地に到達できます。自分が持っているリタイアメントの成功ビジョンにたどり着くことができるのです。

<コメンテーター一覧>

ロバート・マートン

(Robert C. Merton, Distinguished Professor of Finance, MIT Sloan)

ナイト・キプリンガー

(Knight Kiplinger Editor in Chief, Kiplinger Personal Finance)

アリシア・ムンネル

(Alicia Munnell Director for Retirement Research – Boston College)

ダン・アリエリー

(Professor of Psychology & Behavioral Economics, Duke University)

ケン・ダイクトワルド

(Ken Dychtwald, President & CEO, Age Wave)

シンディ・ホーンセル

(Cindy Hounsell, President, Women's Institute for a Secure Retirement)

ローラ・シン

(Laura Shin, Financial Journalist, Forbes)

デイビット・ジョン



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

(David John, Deputy Director of Retirement Security, The Brookings Institute)

ケリー・ハノン

(Kerry Hannon, Author, PBS Next Avenue)

デブラ・ホイットマン

(Debra B. Whitman, AARP Executive Vice President for Policy, Strategy & International Affairs)

マリアンヌ・キルケニー

(Marianne Kilkenney, Founder, Women for Living in Community)

アルフレディア・ディッグス

(Alfredia Diggs, Home Healthcare Aide)

トム・ベル

(Tom Bell, IT, State of Michigan)

ダニエル・ビス

(State Senator, Daniel Biss, Illinois, 9th District)

ハル・ハシュフィールド

(Hal Hershfield, Assistant Professor, Anderson School of Management UCLA)

サラ・ホロウィッツ

(Sara Horowitz, Founder & Executive Director of the Freelancers Union)

マット・ケリー

(CEO and Co-Founder, ABARIS)

テレサ・ギラルダッチ

(Professor of Economics, New School for Social Research)

クヌート・ロスタッド

(Knut Rostad, President, Institute for Fiduciary Standard)

サリー・メイヤー

(Sally Meier, Herman Miller Employee)

<制作>

Investor Protection Trust

Investor Protection Institute

<協力>

Alabama Securities Commission

IOWA Insurance Division

Michigan Department of Licensing and Regulatory Affairs

Pennsylvania Department of Banking and Securities



長期投資仲間通信「インベストライフ」

1993 年より Investor Protection Trust はすべてのアメリカ人が知識に基づいた投資判断を行うために必要とする客観的な投資家教育を各州に提供しています。

以上、「When I'm 65（私が 65 歳になったとき）」

オートマティック IRA 普及策

動画でも解説がありましたが、アメリカにおいても就業世代の中心がベビーブーマーから GEN X、そしてミレニアルへと移行しています。その結果、雇用形態が変化しておりフリーランスなどの人が増えています。そのために従来の 401K などの確定拠出型年金でカバーされない人たちが増えています。そこで出てきているのがオートマティック IRA です。つまり、個人退職口座を自動的に加入するようにして、非加入を望むときにのみ申請をするという制度です。



一人でもの多くの人に IRA に加入してもらおうということで「Dash for Stash」という制度が導入されています。非常に面白い制度なので紹介します。

Stash というのは「将来の使用などのために貯蓄」というような意味なので退職後資金準備にダッシュというような意味になるのかと思います。

この制度では「投資を学ぶと IRA 口座に 1000 ドルが当たるかも知れない」というものです。IPT がアドバイスを与え主催は各州です。各州の主な図書館などに投資を学べる 4 種類のポスターが貼ってあります。それらに目を通し、内容を理解したら、ポスターの一番下にある QR コードをスマホなどで読み取ります。名前などを入力するとクイズが出てきます、4 つのポスターすべての答えを入力します。全問正解の人から州ごとに抽選で毎年 1 名、IRA 口座に 1000 ドルが振り込まれるというものです。

特に注目されるのが 4 つのポスターのテーマです。「すべての投資家が理解すべき点」として 4 つが選ばれています。それらは①ファイナンシャル・アドバイザーの選び方、②投資のコスト、③投資

長期投資仲間通信「インベストラライフ」

DASH FOR THE STASH

An investor education and protection program from the Investor Protection Institute

Rules to Play the DASH

Learn about investing, answer quiz questions for a chance to win a \$1,000 retirement contribution.

How Do I Enter?

1. Read each poster (play all 4)
2. Scan the QR code (by smart phone or tablet)
3. Get a quiz question (Hint: answer is on poster)
4. Submit your answer*

* No smart phone or tablet? Use a computer and enter the URL below. QR code. QR code is free to download. Mobile data rates apply, at per your phone contract.

4 Posters

Info Every Investor Should Understand:

- ➔ Financial Advisers
- ➔ Investment Fees
- ➔ Investor Fraud
- ➔ Building a Nest Egg

Poster content is educational and not intended to replace financial advice.

Skeptical?

This program and contest is sponsored by the Investor Protection Institute (IPI) and your State Securities Administrator, which provide independent, non-commercial investor education and protection information. We don't sell anything, but you are smart to be wary about entering a contest. You can verify the DASH and IPI by calling your state securities office that regulates investments.

What's the Catch?

No purchase is necessary to play. IPI will randomly select a contest winner for each participating state, from entries of those who logged the correct answers for all four posters. State winner receives the prize as a \$1,000 stipend sent directly to the winner's bank or brokerage firm for the purpose of opening or making a 2017 IRA contribution.

What Is an IRA? Do I Want It?

One way a working American can build a nest egg is to open an Individual Retirement Account—IRA—and contribute to it each year. In exchange for investing money in an IRA until you retire, you typically can get substantial tax breaks. Having an IRA is an option for someone with earned income.

There are several types of IRAs, including:

- Roth IRA
- Traditional IRA
- SEP IRA
- SIMPLE IRA

You can have more than one IRA. Each type has eligibility requirements and limits on contributions, which you can learn about at IRS.gov.

Think of your IRA as a garage, where you choose to store a variety of investments (stocks, bonds, mutual funds, savings accounts, etc.) so this nest egg can grow over time and escape some taxes. You can choose many investments to put in your IRA, since it's merely the place to park them. For more information, visit www.irs.gov.

What Happens If You Win?

A winner must provide proof of eligibility to contribute to an IRA for 2017 and will NOT receive cash nor any other form of payment in lieu of the IRA contribution. (For IRA eligibility rules, check IRS.gov.) This contest is open April 1-October 31, 2017. National DASH program organizers, State DASH program sponsors and previous DASH program winners are not eligible to enter the contest or receive the \$1,000 IRA contribution. Participants can only win once. Winners must provide their Social Security number, as IRS requires for tax purposes.

Learn about the national online contest at invest.org/programs/dash-for-the-stash

© 2017 DASH for the STASH is an educational program from the Investor Protection Institute.

DASH FOR THE STASH FINANCIAL ADVISERS

An investor education and protection program from the Investor Protection Institute

When you want to invest money, good advisers can be great assets. But it can be challenging to find trained, trusted professionals who are affordable and knowledgeable about the investment products you seek. Financial advisers have varied credentials, education, and skills to manage investments. Before you hand over any money, decide who to use and what they should do for you. **Make it a good fit. Remember... the adviser works for you.**

1.3 million former and current registered advisers.

It's easy to open an account, but that doesn't guarantee investment help or personal advice. Before you commit:

1. Decide investment services you need.
2. Determine your goals for investing.
3. Analyze your risk tolerance.
4. Think about your time horizon.

Which Professional Should You Use? RIA

Certifications and credentials? It's confusing.

CFA **AFC** **AFP** **RIA** **CFP**

Broker-Dealer Agent or Securities Broker

- Sells investments, securities
- Makes specific recommendations
- Licensed to do product transactions
- Charges a commission fee to buy/sell

"Sustainability" investments an agent suggests must be compatible with client's age, goals, and risk tolerance

Investment Adviser or Asset Manager, Portfolio Manager

- Gives client overall, long-term advice
- Manages assets, helps build a portfolio
- "Fiduciary duty"—must put the client's interest first when giving advice
- Charges a flat fee or an asset-based fee

or Certified Financial Planner

- Designs a plan for client
- "Fiduciary duty"—must put client's interests first when advising
- Must be licensed to recommend investments sold or fee-only (paid annually or per hour) or takes a percent of assets managed

Check a broker's background at the Central Registration Depository (CRD), a national database maintained by state securities administrators and the Financial Industry Regulatory Authority (FINRA). NASAA.org or BrokerCheck.finra.org

Investment advisers and firms managing \$100+ million register with the U.S. Securities and Exchange Commission. Find smaller firms, investment advisers, representatives, and financial planners at AdviserInfo.secd.gov

Brokerage firms are legally required to tell you if they are NOT members of the Securities Investor Protection Corp. (SIPC).

Check a Certified Financial Planner through the CFP Board's database at CFP.net. Remember, not all financial planners can be CFP designations. You may also want an attorney and/or Certified Public Accountant (CPA) on your financial advising team.

MYTH: When you hire a financial adviser, you don't need to know the details of an investment.

1 Billion The financial industry spends \$17 billion/year on general marketing to consumers*

MYTH: You won't need a financial adviser until you are wealthy.

<http://go.gli/dk8cld>

*Source: Financial Research Institute

This information is educational in nature and not intended to replace financial advice. © 2017

DASH FOR THE STASH INVESTOR FRAUD

An investor education and protection program from the Investor Protection Institute

Financial fraud, investment scams and get-rich-quick schemes often go unreported because the victims are too embarrassed to admit they were so gullible. But it's not so easy to tell if an investment is fraudulent. Anyone can be a victim. Older adults—especially those over 65—are more likely to be targeted and more likely to lose money to con artists. **If it sounds too good to be true, it probably is.**

\$50 Billion annual loss. Estimates suggest financial fraud costs American consumers more than \$50 billion every year.

Use the EDGAR database to find out if an investment product is registered with the SEC. SEC.gov (search EDGAR)

Beware these con lines!

- "You can make a lot of money, no risk."
- "You can only get in this today."
- "This is a sure bet."
- "Everyone's buying, it's so hot."
- "Don't take any word for it, listen to your friend who just made a bundle."

Hear a tip to get rich quick? It's often fraud.

Types of Traps

- **Affinity fraud** - Members of a group are conned by one of their own, often unreported.
- **Advance fee fraud** - Asks you for up-front money so the deal can go through (i.e. Nigerian official).
- **Ponzi schemes** - Initial investors are paid from funds of later investors, touted as high yield and low risk.
- **Pyramid schemes** - Investors make money by getting new recruits, closely related to Ponzi schemes.
- **Promissory notes** - Investors loan money in exchange for fixed income payments.
- **Pre-IPO investment scams** - Someone offers to sell unregulated securities they may not own or are fake.
- **Pump-and-dump scam** - First someone tries to boost a stock's price with fake info, then sells their holdings.
- **Private offerings** - Unregulated, limited investment offerings that lack transparency and liquidity.
- **Distressed real estate schemes** - Foreclosures, short sales or highly leveraged real estate offered by cons.
- **Oil/gas drilling programs** - Promise of lucrative returns and high pressure sales tactics hides the risk.
- **Proxy trading accounts** - Someone offers to set up an account in your name and trade for you.

New Products, New Cons

New investments and financial innovation bring new scams. Beware of investing on crowdfunding sites or in new products like digital currency. Con artists keep track of the headlines, too.

40%

A FINRA survey indicates that 4 out of 10 investors could NOT spot a financial con. No wonder most fraud goes unreported.

Take Steps to Protect Yourself

- Use a reputable adviser, one registered with your state securities administrator.
- Do not give an adviser total control; read your statements.
- Do not take out checks on an individual person.
- Pick investments you can buy/sell through reputable firms.
- If you suspect fraud/theft... report it! Do not be embarrassed.
- Do not send money to be eligible to win something.

STOP! Don't invest in something you don't understand.

Recognize These Warning Signs...

- The adviser assures you the proposed investment can't lose money.
- The adviser is not licensed or registered to sell the investment.
- Someone takes interest in your finances, particularly someone new to you.
- Someone asks you to send money quickly and references your relatives.
- You get an unsolicited call or email from someone selling an investment.

Report suspected fraud to a State Securities Administrator or at NASAA.org.

<http://go.gli/2Z1eOV>

SCAN FOR CONTEST ENTRY

This information is educational in nature and not intended to replace financial advice. © 2017

DASH FOR THE STASH INVESTMENT FEES

An investor education and protection program from the Investor Protection Institute

Investors are happy when their profits multiply faster than mosquitoes in a swamp. Unfortunately, fees add up just as quickly, and even savvy investors may not realize what they actually pay in investment expenses. **Reduce those fees to keep more of your nest egg!**

Want to estimate what fees cost you? Use the calculator at dinkytown.com

Fee Types

- Plan Fees: Accounting, Legal, Recordkeeping
- Investing Fees: Fund Investment, Management
- Custom Fees: Advisory, Annual, Individual, Special Requests

Fees Stunt Investment Growth

Financial advisers get paid when they invest for you, whether those investments show a profit or loss. It's wise to ask about fees upfront, since they could be negotiable. Also think about tax implications.

\$125 per \$10,000

What is the average annual fee charged by a mutual fund? About 1.25%.*

*Morningstar research

A fee by any other name... transaction fee or ongoing fee?

Investors often pay one-time, transaction fees (sales loads, commissions, markups, surrender charges) and ongoing fees. Even seemingly small, ongoing fees have big impact over time.

You Pay Fees on Employer Plans - 401(k)s

- Plan administration fees deducted from investment returns or employer pays
- Fees to invest your money deducted directly from your investment returns
- Custom fees assessed for special requests, such as taking a 401(k) loan
- ERISA requires employer follow certain rules when offering plans
- Often the larger the plan fund, the lower the fees

What is an Expense Ratio? The cost of owning a fund.

1-2% per year

The annual fee for asset management can be 1 to 2%.

<http://go.gli/ma8pi8>

Fees on Annuities

- Insurance-related fees: sales expenses, mortality risk charges, issuing contracts
- Surrender or transfer charges to end contract or to withdraw your money
- Investment fees
- Administration, plan fees
- Management fees

<http://go.gli/ma8pi8>

Do the Math!

Two funds return the same 9% annually:

- Fund A charges 2% in fees = 7% return to shareholders
- Fund B charges .2% in fees = 8.8% return to shareholders

How much more must you invest to make up for higher fees?

The Bottom Line?

No one cares more about your money than you!

<http://go.gli/2L1e0v>

SCAN FOR CONTEST ENTRY

This information is educational in nature and not intended to replace financial advice. © 2017



長期投資仲間通信「インベストラライフ」

の詐欺、④巣の中の卵(将来のための準備金)を増やそうというものです。アドバイザーの選び方が最初に来ている点、そして、投資のコストや投資詐欺などが取り上げられている点、非常に現実的なテーマだと思います。

4枚のポスターを紹介しておきます。

最初はファイナンシャル・アドバイザーの選び方です。まず、①あなたが必要とする投資のサービスが何かを特定する、②投資の目標を決める、③あなたのリスク許容度を考える、そして、④投資の期間を考えることが必要です。そのうえでどのようなプロを選ぶべきかを決めます。証券会社などの営業マン、投資アドバイザー、CFPなどの役割を理解することが重要です。

投資のコストのポスターでは投資を計画する際にかかる会計士、弁護士、レコードキーピングの費用、投資信託運用に関連する費用、アドバイザーに支払うフィーなどのチェックポイントが述べられています。

投資詐欺の様々な詐欺について分類がされています。特に、「こんな言葉に注意」ということで以下のようなコメントが出ています。

- リスクなしに大儲けができますよ
- 今日申し込まないといけないのです
- これは確実な賭けですよ
- みんな買っています。大人気なんです。
- 私の言うことが信じられないのであれば大金をつかんだ友達の話を聞いてごらん

「巣の中の卵(将来のための準備金)を増やす」というポスターでは「投資の金言」として以下が述べられています。

- すべての卵をひとつの籠に入れるな
- 大きなリスクは大きな収益をもたらす
- あなたの知っていることに投資をせよ
- コストは重要、コストを小さくする努力をせよ
- できるだけ若いうちに始め、資金を複利で増やせ

BUILDING A NEST EGG
An investor education and protection program from the Investor Protection Institute

The stock market is not a casino, where players bet on chance. But you do need to understand how to be an investor. First, realize risk: you take it to get potential rewards. What's best for you depends on:

- ✓ When will you want the money?
- ✓ Your goal for investing the money?
- ✓ What is your tolerance for risk?

Investing ≠ Gambling

Start!

Saving or Investing?
Investing and saving are not the same. With **saving**, your principal is usually not at risk. **Investing** means putting your money to work by buying assets, which can go up or down in value a risk. To get started, you need to open an investment account. Learn about investing at Investor.org

Golden Rules for Investors

- Do not put all your eggs in one basket.
- With great reward comes great risk.
- Invest in what you know.
- Fees matter. Keep them low.
- Start early. Let your money compound.
- Be patient. Markets do not move in straight lines.
- Do your research. Hot tips do not match knowledge.
- Pay attention. Read your statements.
- Stay focused. Move a financial plan with goals.
- There is no free lunch.

1/2 Financial Planning
Several U.S. employers focus on financial wellness, providing investment advice to employees through outside advisors... about half offer an online third-party advisory service, while more than half offer those access to financial advisors. Investor.org

What Assets Can Fill Your Account Buckets?

- ◆ Stocks - Shares in a company
- ◆ Bonds - Government or company debt
- ◆ Mutual Funds - Baskets of assets
- ◆ Exchange Traded Funds - Also baskets
- ◆ Treasuries - Bills, Bonds, Notes, TIPS
- ◆ Cash - Certificates of Deposit

All investments involve some risk - you could lose money.
Financial plans work. Over a lifetime, investors with a financial plan accumulate about 20% more wealth than those with no plan. *National Bureau of Economic Research

20%

Tools to Choose - Accounts to Build
Find help choosing accounts at <http://goo.gl/ZgX37J>

- IRA - Individual Retirement Account
- Roth IRA - Roth Individual Retirement Account
- 401(k) - 401(k) Plans
- SEP - Simplified Employee Pension
- 529 - 529 Savings Incentive Plans for Employees

Common Mistake
Many people put money they want for a long-term goal (like retirement) in an investment that pays small returns. That's a risk, too - and so is not using your assets.

70-80%

Retirement Goal:
Aim to replace 70-80% of your pre-retirement income. Plan for a combination of savings, Social Security, and investments.

Diversification spreads risk across your portfolio, but does not insure against market risk.

Scan for context: <http://goo.gl/0t4t4>

This information is educational in nature and not intended to replace financial advice. © 2017



長期投資仲間通信「インベストライフ」

- 忍耐が大切、マーケットは一本調子では動かない
- 自ら調べよ。うまい話は知識にはかなわない
- 注意深く、あなたのステートメントを読みなさい
- 目標を見失わない。ゴールの定まったフィナンシャル・プランを持つ
- ただ飯はない

そして、こんなことが述べられています。

- 多くの人が長期目的の資金を小さなリターンの商品に投じています。これもリスクです。
- 預金、ソーシャル・セキュリティ、投資資産を合体して考える。リタイア前の収入の7~8割ぐらいを確保できるようにする

二回にわたって米国のインベスター・プロテクション・トラストの活動を紹介しました。もちろん、日米で制度が違うのですべてが日本に当てはまるわけではないでしょう。それを踏まえて私は以下の三点を幅広く定着させることが現状でできるベストのことではないかと思っています。

1. 行政、および有識者がはっきりと「将来の自分は今の自分が支えるのが必要」であることを明言にする
2. 高校を卒業したらグローバルな株式インデックス・ファンドへの積立投資を積立 NISA、iDECO などの口座で始め、絶対にやめないこと
3. 日本も含めた先進国、新興国の株式を時価総額加重で保有する低コストのインデックス・ファンドの設立を投信会社に促す